

2023年度事業報告書

自 2023 年 10 月 1 日
至 2024 年 9 月 30 日

(64 期)

公益社団法人 日本南画院

1. 展覧会の開催

(1) 開催行事名、主催者名、後援・協賛者名、期日・場所等

開催行事名: 第 64 回日本南画院展(東京展)

主 催: 公益社団法人 日本南画院

後 援: 文化庁、竹田市、守口市、守口市教育委員会、読売新聞社

期 日: 2024 年 3 月 20 日(水)～4 月 1 日(月)

場 所: 国立新美術館

開催行事名: 第 64 回日本南画院展(大阪展)

主 催: 公益社団法人 日本南画院

後 援: 文化庁、大阪府、竹田市、大阪市、守口市、宝塚市、大阪府教育委員会、
大阪市教育委員会、守口市教育委員会、宝塚市教育委員会、公益財団法人
宝塚市文化財団、清荒神清澄寺鉄斎美術館、読売新聞社

期 日: 2024 年 6 月 20 日(木)～6 月 25 日(火)

場 所: 宝塚市立文化芸術センター

開催行事名: 第 64 回日本南画院展(京都展)

主 催: 公益社団法人 日本南画院

後 援: 文化庁、京都府、竹田市、京都市、守口市、京都府教育委員会、
京都市教育委員会、守口市教育委員会、読売新聞社、京都新聞

期 日: 2024 年 7 月 16 日(火)～7 月 21 日(日)

場 所: 京都市美術館(通称:京都市京セラ美術館)

開催行事名: 日本南画院選抜展(高島展)

会 場: 藤樹の里文化芸術会館(滋賀県高島市)

主 催: 公益社団法人 日本南画院

後 援: 高島市、高島市教育委員会、京都新聞、読売新聞大津支局、
NHK 大津放送局

会 期: 2023 年 10 月 17 日(火)～10 月 22 日(日)

開催行事名: 日本南画院大作展(守口市)

主 催: 守口市 市民生活部 生涯学習・スポーツ振興課

協 力：公益社団法人 日本南画院
会 期：2024年8月27日(火)～9月1日(日)
場 所：守口市役所 1階

※ 「第11回中日美術交流聯合展（北京展）」は、新型コロナウイルス感染症の状況の見通しがこれまで立たなかったが、次年度（65期）に開催決定。（2025年9月予定）

(2) 展覧会実施結果の概要（入場者数、出品者数、入選者数）

第64回日本南画院展 東京展 於 国立新美術館
2024年3月20日(水)～4月1日(月)

入場者数 5,035人

出品者数 183人 183点（東京66、京都55、大阪62）

入選者数 347人

第64回日本南画院展 大阪展 於 宝塚市立文化芸術センター
2024年6月20日(木)～6月25日(火)

入場者数 1,603人

出品者数 157人 157点（東京4、京都7、大阪146）

入選者数 347人

第64回日本南画院展 京都展 於 京都市美術館(通称:京都市京セラ美術館)
2024年7月16日(火)～7月21日(日)

入場者数 4,035人

出品者数 230人 230点（東京33、京都135、大阪62）

入選者数 347人

2. 南画の研究、創作の奨励

日本南画院会員が主催する展覧会(研究会)を後援し、活動を促し、新たなる創造, 創作の奨励を行う。

当年度(2023 年度)の主な創作研究活動は、

神戸水墨画同好会	アートホール神戸	2023 年 10 月 19 日～24 日
綾佳子教室(大阪)	守口文化センター	2024 年 3 月 23 日～27 日
茨城水墨画協会	ザ・ヒロサワ・シティ会館	2024 年 4 月 20 日～25 日
宝塚画壇(兵庫)	宝塚市立文化芸術センター	2024 年 5 月 10 日～14 日
春風(京都)	OPT GALLERY	2024 年 5 月 10 日～15 日
神戸水墨画同好会	アートホール神戸	2024 年 5 月 16 日～21 日
和絵夢会(富山)	富山県民会館	2024 年 5 月 24 日～26 日
登紀野会(東京)	八王子市南大沢文化会館	2024 年 6 月 11 日～15 日
青玲社(大阪)	守口文化センター	2024 年 6 月 15 日～19 日
風節会(石川)	金沢 21 世紀美術館	2024 年 7 月 2 日～7 日
月居会(大阪)	リーガロイヤルギャラリー	2024 年 7 月 23 日～28 日
石川県水墨画協会	石川県立美術館	2024 年 8 月 30 日～9 月 2 日
現代南画協会(大阪)	豊中市立文化芸術センター	2024 年 9 月 11 日～15 日
蒼林社(京都)	京都府立文化芸術会館	2023 年 9 月 17 日～22 日
その他		

3. 南画の指導及び南画家の育成

(1) 南画の指導について

●第 64 回日本南画院展において講演(ギャラリートーク)を行った。

東京展 2024 年 3 月 27 日(水) 於 国立新美術館
理 事 今 玉 承

大阪展 2024 年 6 月 23 日(日) 於 宝塚市立文化芸術センター
副会長 潮見 冲天

京都展 2024 年 7 月 20 日(土) 於 京都市美術館(通称:京都市京セラ美術館)
監 事 紅谷 和子

●各会員において、小学校などで水墨画の指導に当たった。

・堀江春美理事長により、御菌小学校(三重県伊勢市)において、2023年10月13日(金)に「水墨画体験教室」を実施。いのちの大切さの話と水墨画講習を20年以上に渡り指導。

・月居和子副理事長により、日本南画院大作展(守口市)の併催・特別企画として小・中学生を対象とした「こども水墨画教室」を2024年9月1日(日)守口市役所庁舎内にて実施。(主催:守口市 市民生活部 生涯学習・スポーツ振興課)

(2) 南画家の育成

●要請を受けての講演や当院に所属する研究グループ、各塾等に於いて創作活動の場を以って水墨南画作家としての育成を図る。

・(京都支部) 研究会的存在の蒼林社を通じて活動。

その他

4. 機関誌の刊行

2024年10月11日:第31号の日本南画院報を発行。

編集長 月居 和子

編集委員 黒川 諛子、小林 冲悦、小島 堯、富岡 千壽、多賀 恵子

5. 南画の海外への紹介

※「第11回中日美術交流聯合展(北京展)」は、新型コロナウイルス感染症の状況の見通しがこれまで立たなかったが、次年度(65期)に開催決定。(2025年9月予定)

6. 百年誌の件

- 設立 100 周年記念事業として、百年誌刊行に向け下記の先生方を中心に編纂中。
 - ・河野 元昭先生(静嘉堂文庫美術館館長、日本南画院展 外部審査員)
 - ・島尾 新 先生(学習院大学教授、日本南画院展 外部審査員)
 - ・村田 隆志先生(大阪国際大学教授)

7. その他この法人の目的を達成する為の事業

- 日本南画院大作展(守口市)
 - 主 催：守口市 市民生活部 生涯学習・スポーツ振興課
 - 協 力：公益社団法人 日本南画院
 - 会 期：2024 年 8 月 27 日(火)～9 月 1 日(日)
 - 場 所：守口市役所 1 階

- 堀江春美理事長が第 13 回日中交流水墨画公募展(福岡県川崎町)の審査員を務めた。

以上、当事業の一環である水墨・南画の普及振興と文化の発展に寄与することを以って
会員各々はその活動に従事している。